

2. ポンプの長期運転休止時と保管

 警告	運転を休止する場合は、電源スイッチを切ってください。絶縁劣化し、感電、漏電あるいは火災の原因になります。	
 注意	運転を休止する場合は、ポンプ内や配管内の水を抜いてください。滞留水が腐敗し、雑菌が流出する恐れがあります。	
	休止後の運転開始時には、「据付」と「運転」の項に従い、試運転を実施してください。ポンプ拘束、電動機焼損及び空運転などの恐れがあります。	

- (1) 冬季などでポンプの停止中、内部の水が凍結するとポンプが破損することがあります。必ず保温するか排水してください。
- (2) 予備のポンプをお持ちの場合は、時々運転し、いつでも使用可能な状態にしておいてください。
- (3) 長期間（3 ヶ月以上）ご使用にならない場合には、電源を遮断してください。また、軸受や主軸などの仕上げ面は、防錆油を塗るなど、錆を生じないように注意してください。
- (4) ポンプを長期間（3 ヶ月以上）運転休止した場合には、運転前に、据付け時と同様の点検と確認をしてください。

3. 消耗品

 警告	当社純正以外の部品の取付けや改造は行わないでください。感電、発火、異常動作、又は破損などにより、けがをすることがあります。また、正常な機能を発揮できない場合があります。	
 注意	消耗部品は定期的に交換を行ってください。劣化・摩耗したままご使用になると、水漏れ、焼付き、又は破損などの重大故障につながります。定期点検や部品交換などは、ご注文先若しくは当社にご依頼ください。	

- (1) 下の表のような状態になったとき、その部品を交換してください。

消耗部品	メカニカルシール	密封玉軸受(電動機内)	Ｏリング
交換時のめやす	水漏れが多くなったとき	騒音が激しくなったとき 異常音のあったとき グリスが流出したとき	分解点検時
およその交換時期	年に一度 または連続 8000 時間	2～3 年に一度 または連続 10000 時間	

上記交換時期は、正常に使用されたときの標準値です。

注 記	据付後不要となりました梱包材、点検や修理などで廃品となりました潤滑油脂類及び部品などは、専門の業者へ処置を依頼して頂くなど、法規及びご使用地域の規制に従って処分してください。
------------	---

(2) 消耗部品の一覧を次に示します。

• 軸受適用表

電動機出力 (kW)	密封玉軸受	
	ポンプ側	反ポンプ側
0.4	6204DDW C3	6203ZZ C3
0.75	6205DDW C3	6204ZZ C3
1.5	6306DDW C3	6304ZZ C3
2.2	6306DDW C3	6304ZZ C3
3.7	6307DDW C3	6305ZZ C3
5.5	6309DDW C3	6306ZZ C3

封入グリース
リチウム系耐熱グリース
協同油脂マルテンプSRL

• メカニカルシール型番・Oリング寸法

メカニカルシール (上段)
Oリング (下段)

口径 機種	32 × 32	40 × 32	50 × 40	65 × 50
FDEP			FH-200	FH-200
			φ5 × φ140	φ5 × φ140
FDFP	FH-200	FH-200	FH-200	FH-200
	φ5 × φ160	φ5 × φ160	φ5 × φ160	φ5 × φ160
FDGP	FH-200	FH-200	FH-200	FH-200
	φ5 × φ190	φ5 × φ190	φ5 × φ190	φ5 × φ190